

水稻の生育情報

生育は、平年よりやや遅く推移しています。
茎数確保のため、浅水管理を行いましょ。

概況（5月30日 水稻定点ほ場調査結果から）

平均気温は4月下旬が平年よりかなり高くそれ以降は平年並み～やや高く推移しました。また、日照時間は4月下旬が平年より短く、5月上旬以降は平年並み～やや長く推移しました（図）。

生育はほ場によって差はあるものの、草丈・茎数・葉色とも坂東市を除く3調査地点で平年よりやや低く推移しています（表）。

今後、気温の上昇に伴い生育が旺盛になりますので、中干し適期を見逃さないようにしましょう。

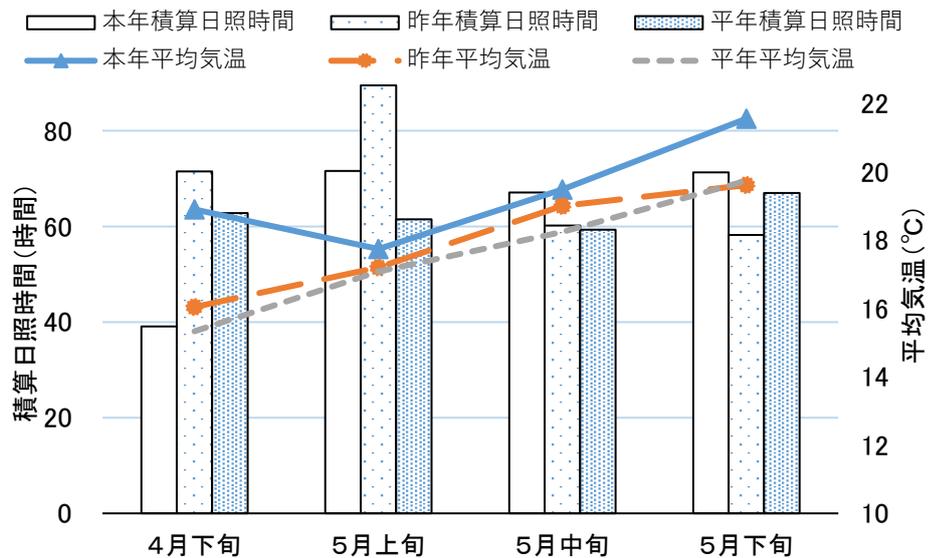


図 4月下旬から5月下旬の旬別平均気温と日照時間(古河アメダス)

(注) 平年値は1991～2020年の平均値

表 定点ほ場の生育調査結果 (令和6年5月30日現在)

品種	調査地点	田植日	植付本数 本/株	栽植密度 株/m ²	草丈 cm	茎数		葉色 葉色板
						本/株	本/m ²	
コシヒカリ	坂東市	4/29	4.6	15.2	33.1 (31.3)	19	284 (225)	4.0 (4.4)
	境町	4/25	4.5	13.9	26.2 (32.8)	15	215 (218)	4.4 (4.4)
	五霞町	5/7	4.8	15.9	26.2 (27.4)	8	129 (172)	3.8 (4.4)
	古河市	5/11	4.5	15.9	31.8 (31.8)	7	115 (203)	4.5 (4.6)

※()内は過去5年間の平均値。

今後の栽培管理

平年よりも茎数が少ないため、浅水管理(2～3cm程度)により分けつを促進しましょう。また、茎数が330本/m²(必要茎数の80%)になったら、中干しを始めましょう。

●中干しの開始適期

330～350本/m²を確保した時期が開始適期です。

(右の1株あたりの茎数を参照)

●中干し期間

10～15日間、田面に軽くひびが入る程度行いましょう。

湿田は強めに、漏水田は軽めに実施しましょう。

中干しの開始適期の目安

- 坪45株植え(株間25cm)
(13.3株/m²): 25～27本/株
- 坪54株植え(株間20cm)
(16.7株/m²): 20～21本/株
- 坪60株植え(株間18cm)
(18.5株/m²): 18～19本/株